

働き方や地域の暮らし、アジアの連帯を学び合う

# 第104回ユニオン学校



開催～

みんなで作るユニオン学校、どなたでも参加できます。運営に力を貸してください。

## 中東戦争にどう向き合うか

— 民間船員の経験から —

お話

柿山 朗 さん

(元全日本海員組合)

日時：2024年5月30日(木) 18時30分～

場所：市民活動推進センター集会室

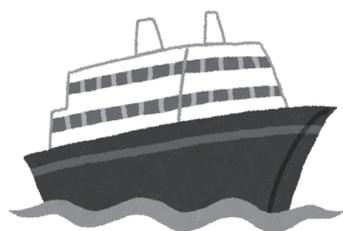
(名古屋市中区栄三丁目18番1号

ナディアパーク デザインセンタービル6階) ※地図裏面

主催：ユニオンと連帯する市民の会

連絡先：080-3543-9205(松本) 090-9936-8202(木村)

会場カンパ  
500円ほど



イラン・イラク戦争は、1980年から1988年  
迄行われた戦争。国連安全保障理事会の決議を受け入  
れる形で停戦を迎えた。

各国の民間船舶390隻が被弾、船員の死者が31  
0名(うち日本人が2名)。1990年にイラクのクウェート侵攻に端を発し  
た湾岸戦争が勃発。日本は掃海艇の派遣により戦  
後初の海外派兵へと踏み出す。今、イスラエルに  
よるガザ攻撃が止まない。「戦争とは紛れもない人  
間の殺し合い」であることを思い知る。船員とし  
て何故戦争に反対するのか振り返る。

